

羊たちのつづやき

会長新任挨拶 第9代会長 牟田陽三



を休むことなくシーブの更なる活動にご参加いただき、ご指導の程よろしくお願いいたします。私にとって忘れられない委員会があります。2007年『見習委員会(けんしゅういんかい)』で委員長をさせていただきました。5名の新入会員を預かり新入会員セミナーを開き、会員18名の出席状況が全員に判るメーリングリストを使い「仕事で少し遅れます」・「がんばれ待ってるよ」メールで結束も生まれました。おかげで1人30分の卓話委員会を1年間やり遂げました。この年はサンピア佐世保で開いた1泊2日+徹夜のLD道場も大成功でした。委員会メンバーの絆も深まり、シーブクラブの魅力を実感した委員会でした。

本年度 経済同志会シーブクラブ会長を務めさせていただきます牟田でございます。5月15日水月での会長選考委員会にてご指名を頂きました。未熟者の私が伝統あるシーブクラブの会長が務まるか大変不安ではございますが、精一杯頑張りますので皆様どうかお力添えをよろしくお願いいたします。そしてこれまでシーブクラブを率いて、クラブの活性化にも手腕を振るわれた中田会長2年間大変お疲れ様でございます。どうか卓越したその能力

本年度活動方針

①『例会原点回帰』
来年で経済同志会シーブクラブは創立35周年を迎えます。この節目の年を前に『例会原点回帰』初心に立ち戻り創立当時に触れる例会にできればと考えます。シーブクラブの魅力の一つに「スピーチ」があります。近況報告から情報・金融・経済・先輩の辛口・業界の話など豊富な人材を有する異業種交流会です。私は、この豊富な人材が集う例会で今一度「3分間スピーチ」や「会員卓話」を今年の柱にしたいと考えます。シーブの原点であるスピーチで更に親交が深まりますよう例会へのご参加よろしくお願いたします。

②親睦
会員数53名 平均年齢53.2歳です。これまで出席率や委員会活動はだいぶ活性化していると思いますが、シーブクラブの歴史、激論を戦わせたLD道場、など昔のようなシーブクラブと

あれから7年。会長を引き受けた水月の帰り道。私に何ができるのか、あの夢をもう一度。真面目すぎて面白くないか・・・

は少し温度差も感じられませう。しかしながらシーブクラブは誰もが受け入れてくれる暖かさは引き継がれています。先輩たちと新入会員の交流の場がシーブの魅力を増進させます。例会や委員会の延長線に親睦の場も充実したいと考えます。色んな「人集め」のアイデアを出し合い、満員御礼の『例会・委員会』を目指します。

③委員会活動
会員の皆様にはご希望の委員会に配属されたと思えます。今年度は、昨年より委員会を一つ減らし3委員会の構成にいたしました。1委員会17名の大所帯の委員会となります。これまでの委員会よりも連絡報告、集まる場所、例会との連携など委員長を助けてみんなで分担する。これができれば委員会は面白く動き出します！3委員長さんは！これまでの準備段階で、それぞれ素晴らしい委員会企画を立てて頂きました。

【総務親睦委員会】
例会の運営と会員親睦・総務としての規約やマニュアル作成

など迷いもありましたが、もしも私の2年間の任期中に『人間図書館!!シーブクラブ』への来館者が毎月増え続け、拡大例会をしなくてもオプザーバーの例会訪問者が出てくるかも。西山歴代会長が言われていたように、200名の仲間に入会！・・・それぞれ入会期間によりクラブに対しての目的は変化していると思います。古い方、新しい方、サロンのな、勉強会はもういい、飲み仲間の会?、クラブに求めるものも違うと思います。しかしメンバーの誰もが、シーブクラブに何か心地よさを感じ、気さくに集える暖かさ飾らない付き合いが・・・魅力の一つです。

例会・委員会・勉強会・スピーチ・卓話・メエメエBOX・懇親会、どの場面からでもシーブクラブは入っています。半年ぶり、久しぶり、元気! この変わらぬ関係がシーブクラブの魅力だと思います。

最後に、快く!専務を引き受けてくれた山口雅文君をはじめ委員長・役員の皆様。月2回以上のクラブ活動大変お世話になります。どうぞくれぐれもご自愛いただき、お仕事もご家庭もそしてシーブクラブをよろしくお願いたします。

【佐世保ユニカル委員会】
ふるさと地域の視点で歴史・人物・出来事を議論形式で掘り下げる

【福祉とグルメの委員会】
いずれはお世話になる福祉分野と佐世保の食について深く掘り下げる

委員会の活動で面白い企画があればそれぞれオープン委員会もぜひ開催をお願いいたします。また昨年に引き続き「例会・委員会出席・事務局訪問」を「ポイント制」にした最優秀委員会・最高得点委員の褒章も行います。

この精神を忘れずに、ともに歩んでいけたらと思っております。皆さま、よろしくお願致します。

【故 筒井慶弘君 作】
我々シーブクラブ会員は、本会入会を自己鍛錬の第一歩とし、会を通じ、会員相互の力量を高め、変わらぬ友情を培おう。

例会報告 先輩に学んだ人生観、仕事観



6月の例会は「先輩会員の話を聴こう」と題し21日と22日にかけて、船越町の「海からの風」でお泊り例会を敢行した。

初日は、昼12時からのお買い出しに始まりバーベキューや設営準備に追われた。17時から例会を開始し、例会終了後はバーベキューを楽しみ21時に閉会した。

例会では松本智さん、松尾英機さんの人生録を聞かせてもらった。松本智さんは幼少期を過ごした佐世保時代、苦労しながら修業した大阪や東京での生活、再び佐世保に戻ってからのトモハウスの発展の歴史を話された。松尾英機さんはSSK勤務時代のソ連赴任について両国の文化の違いやオモシロエピソードなどをユーモアたっぷりに講演された。どちらの話も、長い人生をかけて培ってきた

内容だけではなく話者の話すぐさや身振り、顔の表情などを含めて僕らは認識する。いわば全体的な情報として話に向きあうことになり改めて肉声で聞く有意義さを実感した。メールなどのテキスト言葉では得られないフィジカル感を伴った言葉のリアルさは本当に迫力のあるものだった。

閉会后、泊まり組は飲みながら語り続けた。TVがない森閑とした古民家でのおしゃべりは新鮮な体験だった。交代で風呂に入り、寝たかったら順次床についた。ひとねむりして再び会話の輪に入ったり学生時代の合宿のような雰囲気だった。

翌朝は早朝から海辺を散歩。その後、松本智さんを中心とした朝食による食事をいただいた。とてもおいしい朝食だった。

今年度最後の例会に相応しい良い例会になったと思う。最後に「海からの風」をご提供いただいた松本智さんにお礼を申し上げたい。「あの場所だからこそ」の例会であった。

次回、8月例会は

「先輩会員の話を聴こう」と題し 迫田広義会員によるお話を伺います。

迫田会員の32年間のシーブクラブの歴史とは!

アメリカンドリーム!
さあ 異業種から学び、異業種交流で企業繁栄を!

ワクワクするお話の中で、元気が湧き出す!
今後のシーブクラブの未来が見える!

皆様、乞うご期待下さい!

委員会報告

◆総務委員会

日時 7月11日
場所 カフェバーキユーブ

最初に牟田新会長から熱意のこもった方針発表があり、その中で3分間スピーチ、会員卓話、メメエBOXの強化、連絡網の活用についての話がありました。山領会長より、今後のシープクラブの活動方針の検討、事務局規約の見直し、新入会員研修マニュアルの作成について話があり、研修マニュアルについては、目標としては、会歴の浅い会員や事務局員でも、基本的な新入会員研修が出来るような仕組みを作りたいとのことでした。委員長からは、年間計画、担当例会のマニュアル作り、連絡網の活用について話がありました。その後は、7月総例会会についての役割決め、8月例会について、次回委員会日程決めについて打ち合わせを行いました。

その後カフェバーキユーブにて懇親会を開催しました。浴衣姿が素敵な委員長を中心に大変盛り上がりました。これから委員長を中心に一年間しっかりやっていきたいと思えます。(濱村俊介)



◆佐世保ユニカル委員会

日時 7月3日
場所 長崎新聞社会議室

最初の委員会では委員会の方針と年間の活動スケジュールを話し合いました。活発な議論が出来て有意義な委員会になりました。その後、懇親会に場所を移し親睦を深めました。

◆福祉とグルメの委員会

日時 7月7日
場所 水月

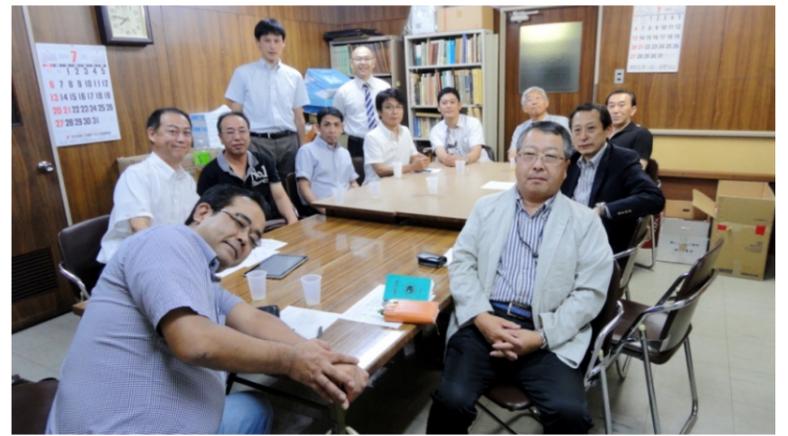
参加者…
オブザーバー
牟田会長、山口専務、平岩会員
委員会メンバー 13名/17名
合計16名参加

会長挨拶から始まり、今年度の事業計画の報告及び組織体系について承認をもらいました。引き続き懇親会を開催し、事業計画についての意見交換を行いました。

意見交換の中で、昨今、社会問題となっている、「職場のメンタルヘルス対策」等についても勉強をしたいという意見をいただいたので計画に反映させることとしました。第1回の委員会が非常に良い雰囲気で開催



【総務委員会のようす】



【ユニカル委員会のようす】

こだわりの一冊・一曲

「死亡遊戯」のテーマ曲 山田繁生

この映画が公開された時は小学生だった。当時は皆瀬小学校の生徒がマチの映画館に行くなど想像だにできないことだった。近所の兄ちゃん達がもっていた「ロードショウ」や「スクリーン」など映画雑誌のブルースリー特集を食い入るように見るしかなかった。誕生日のプレゼントにこの映画のサントラ盤を川下レコードで買ってくれた時は親に心底感謝した。ゴールデンハーベスト社のクレジット紹介の音(わかる人にはわかりますよね。)に続き、ジョンバリー作曲のテーマソングが流れる。音楽の合間には、ブルースリーが楼閣を登って各階で戦うシーンの音声が収録されている。ヌンチャクや怪鳥音と称される声に耳をそばだてていた。

レコード屋の店員がサービスで付けてくれたポスターの写真をながら、どんな戦いが行われているのだろうと興奮していた。ノートの隅にヌンチャクのコマ送り漫画を書いてパラパラしながら聞くのも楽しみだった。中学の時に東宝プラザで再上映があり初めてブルースリーをスクリーン上で見た。本物はラストの10分間しか登場しないが(後はそっくりさんが演じている)その緊張感たるや凄まじく、画面の雰囲気ガラリと変わったのを覚えている。テーマ曲は今でもスマホに保存して、何かの機会に思い出したように聞いている。



われらチームつづやき



あんなりの

今後の『チームつづやき』の活躍にご期待を！

してもらっちゃ困りますって！
超大変なんだから

催されたので、今年度の委員会がとても楽しみです。今後も皆様のご協力をいただきながら沢山の方が参加してもらえらる会となるように、委員会を充実させていきたいと思えます。



昭和51年12月17日付け

プレイバック佐世保

現在では佐世保市民文化ホールとして親しまれている旧凱旋記念館。戦後米軍に接収されてショウボートという名称で映画館などに使われていました。記事では返還を機に市の文化財登録の気運が盛り上がりつつあります。(繁)

新事務局員さんご紹介



森澤秀司さん
昭和34年生54歳

親の介護で故郷佐世保へ35年振りに戻ってきました。縁あってシープクラブで仕事をさせていただくことになりました。皆様と色々なお話ができたと思っています。よろしくお願ひします。

編集後記

今月からリニューアルした「つづやき」はいかがだったでしょうか。「VOICE」は会長、副会長、専務の方々へ寄稿していただきます。「こだわりの一冊、一曲」はメンバーの思い出深い本や曲を取り上げて、それにまつわるエピソードを紹介します。「プレイバック佐世保」では昭和40年代前後の新聞記事を探しあげ成長時代の佐世保を探りたいと思います。メンバーの一番輝いていた時代の写真を紹介する「グロリーデイズ」や趣味を紹介する「マイホビー」など不定期の企画にもご期待下さい。例会の合間に目を通していただき懇親会場で話題にしてもらえるような紙面作りを目指していきます。(繁)